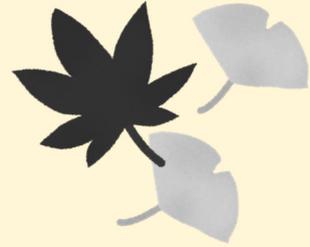


ふるさとのうた

剣淵文化協会俳句部会



秋深し網走囚徒の句集読む

緑町 池田良子

曇天や羽根つらねて鳥渡る

南桜町 宮腰幸子

童胆の小雨いろむ野辺地かな

仲町 玉野研一

小鳥来る楽しき鳥語ふりまいて

西岡町 渋谷みさ子

石地蔵黙もだに祈るや虫時雨

西町 金澤頼子

庭先も季の移ろいや初紅葉

元町 印牧安子

消灯し闇にきき入る虫時雨

仲町 坂部和子

車窓より親娘でみいる初紅葉

元町 西崎弘子

とどろきの菊満開に主待つ

仲町 梅基文子

店頭の秋刀魚横目に通り過ぐ

旭町 大河博子

菊の日や一人かまどの米を買つ

西町 岸波君江

公園の遊具人待つ冬隣り

西町 杉浦とし枝

犬連れの揺れし小菊に足軽く

藤本町 鈴木ゆき子

縁側に菊の大輪祖母偲ふ

西岡町 高瀬久美子

法要の膳に色添つ菊脰なます

東町 高橋世津子

雨上がりかたへを飾る秋の虹

西町 文梨清子

ひとり善かり夜長に聴くはマタンギヤズ

仲町 芳賀星子